



東北地方における観光の現状

平成28年3月25日

東北運輸局観光部

1. 東北観光基本計画における目標値	2
2. 各統計データ	
(1) 観光入込客数	
① 東北各県における観光入込数の推移	3
(2) 宿泊者数	
① 東北各県における延べ宿泊者数	4
② 東北各県における延べ宿泊者数の推移	5
(3) 外国人宿泊者数	
① 東北各県における外国人延べ宿泊者数	6
② 東北各県における外国人延べ宿泊者数の推移	6
③ 東北地域における市場別外国人延べ宿泊者数	7
④ 主な市場別の震災前との比較	7
⑤ 外国人延べ宿泊者数構成比	7
(4) 教育旅行実施数	
① 東北方面への修学旅行実施状況	8
(5) 国際会議の開催件数	
① 東北各県における国際会議開催件数	9

1. 東北観光基本計画における目標値

目標

東北6県の観光関係統計数値において、震災前の実績値を上回ることを目指す。

震災前(平成22年)の観光関係統計数値

現在公表されている最新の数値

○観光入込客数・・・9,464万人(※1)

8,720万人(平成26年)

○宿泊者数・・・・・・3,025万人(※2)

3,251万人(平成27年)

○外国人宿泊者数・・・50.5万人(※3)

51.0万人(平成27年)

○教育旅行実施数・・・・・・540校(※4)

222校(平成26年度)

○国際会議の開催件数・・・86件(※5)

105件(平成26年)

※1:東北6県のデータを基に観光庁が定めた「共通基準」(注)により作成したものの合計、ただし秋田県は推計値

※2、3:観光庁「宿泊旅行統計調査」

※4:公益財団法人全国修学旅行研究協会「公立高等学校修学旅行方面別実施状況」「公立中学校修学旅行方面別実施状況」

※5:JNTO(日本政府観光局)「国際会議統計」

(注)「共通基準」(観光入込客統計に関する共通基準)とは、都道府県が観光入込客数等を把握するための調査における調査手法や集計方法について、全国共通の基準を示したもの(実入込客数)。なお、県によっては、従来の延べ入込客数で目標数値を定める場合もある。

2.(1) 観光入込客数

①東北各県における観光入込数の推移〔上段：実入込客数、下段：延べ入込客数〕

(単位：万人)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
青森県	1,487 (3,421)	1,111 (3,154)	1,148 (3,295)	983 (3,317)	1,181 (3,396)
岩手県	1,229 (2,896)	1,178 (2,271)	975 (2,740)	830 (2,884)	792 (2,894)
宮城県	1,998 (6,129)	1,577 (4,316)	2,472 (5,208)	1,850 (5,569)	2,263 (5,742)
秋田県	1,044※ (4,389)	1,043 (2,945)	888 (3,175)	958 (3,213)	998 (3,205)
山形県	1,452 (4,039)	1,453 (3,517)	1,521 (3,799)	1,583 (3,980)	1,763 (4,017)
福島県	2,254 (5,718)	1,482 (3,521)	1,639 (4,446)	1,755 (4,831)	1,722 (4,689)
東北6県	9,464 (26,591)	7,844 (19,724)	8,643 (22,663)	7,958 (23,796)	8,720 (24,382)
新潟県	2,676 (7,082)	2,617 (6,667)	2,576 (7,086)	3,115 (7,160)	3,214 (7,299)

資料：各県観光統計資料及び観光庁「共通基準による観光入込客統計」により東北運輸局作成

※ 平成22年の秋田県の実入込客数は推計値

2.(2) 宿泊者数①

①東北各県における延べ宿泊者数〔上段：総数、下段：うち観光目的※〕

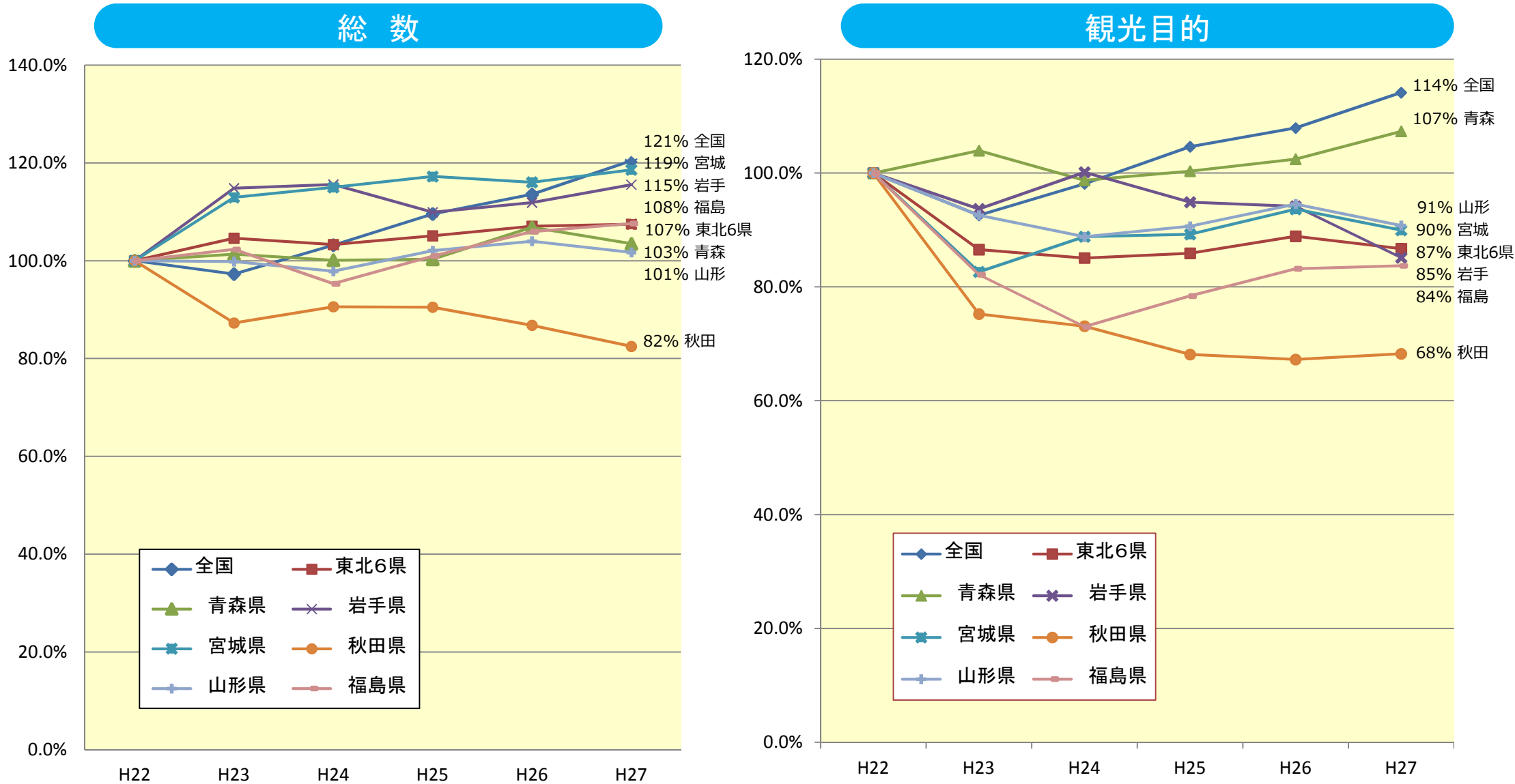
(単位：万人)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
青森県	354 (131)	359 (136)	354 (129)	355 (131)	378 (134)	366 (140)
岩手県	426 (265)	489 (249)	493 (266)	469 (252)	477 (250)	493 (226)
宮城県	724 (398)	818 (329)	833 (353)	849 (355)	840 (373)	859 (358)
秋田県	313 (165)	273 (124)	284 (120)	283 (112)	272 (111)	258 (112)
山形県	426 (254)	425 (235)	417 (225)	435 (230)	443 (240)	433 (231)
福島県	782 (517)	800 (424)	745 (377)	790 (405)	829 (430)	842 (432)
東北6県	3,025 (1,729)	3,165 (1,496)	3,125 (1,471)	3,180 (1,485)	3,239 (1,536)	3,251 (1,500)
新潟県	734	768	745	730	739	745

資料：観光庁「宿泊旅行統計調査報告」(平成22～26年は確定値 平成27年は暫定値) 従業員数10人以上の宿泊施設の延べ宿泊者数
 ※観光目的＝観光目的の宿泊客が50%以上の施設における延べ宿泊者数

2.(2) 宿泊者数②

②東北各県における延べ宿泊者数の推移(平成22年比)



資料: 観光庁「宿泊旅行統計調査報告」(平成22～26年は確定値 平成27年は暫定値) 従業員数10人以上の宿泊施設の延べ宿泊者数

※観光目的=観光目的の宿泊客が50%以上の施設における延べ宿泊者数

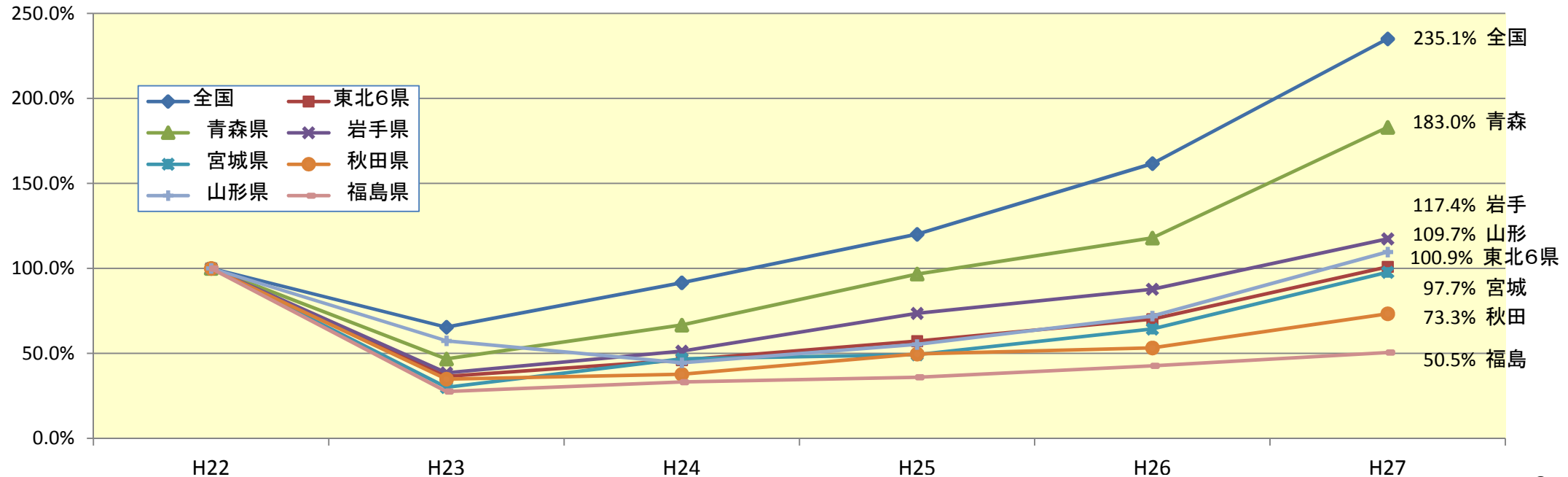
2.(3) 外国人宿泊者数①②

①東北各県における外国人延べ宿泊者数

(単位：人)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
青森県	59,100	27,600	39,390	57,130	69,670	108,180
岩手県	83,440	32,140	42,790	61,330	73,220	97,950
宮城県	159,490	47,860	74,590	78,400	102,550	155,780
秋田県	63,570	22,150	23,930	31,530	33,810	46,600
山形県	52,630	30,170	23,390	29,070	37,840	57,720
福島県	87,170	23,390	28,840	31,300	37,150	44,010
東北6県	505,400	183,910	232,930	288,760	354,250	510,180
新潟県	99,330	78,870	81,100	93,590	114,610	166,690

②東北各県における外国人延べ宿泊者数の推移(平成22年比)



資料：観光庁「宿泊旅行統計調査報告」(平成22～26年は確定値 平成27年は暫定値)

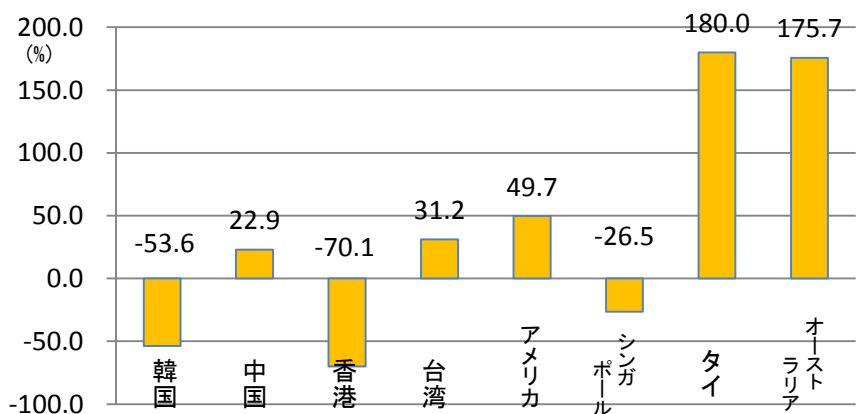
従業員数10人以上の宿泊施設の延べ宿泊者数

2.(3) 外国人宿泊者数③④⑤

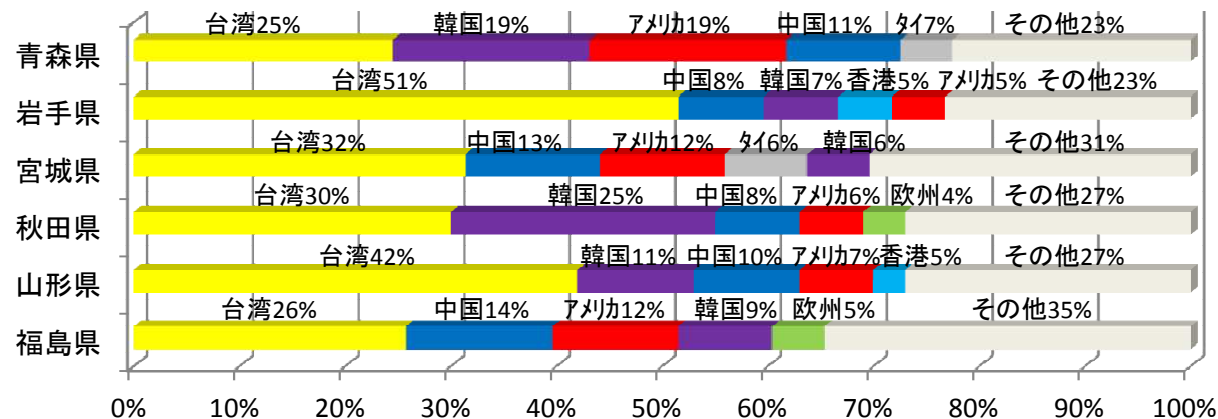
③東北地域における市場別外国人延べ宿泊者数

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
総数	505,400	183,910	232,930	288,760	354,250	510,180
韓国	125,090	37,530	28,570	44,440	37,260	57,980
中国	43,780	19,980	30,340	28,380	31,420	53,810
香港	65,290	14,650	13,790	13,210	15,690	19,530
台湾	134,550	39,290	60,850	94,620	127,490	176,480
アメリカ	37,640	23,360	35,370	29,310	35,900	56,350
ロシア	2,240	680	2,090	1,650	1,950	3,890
シンガポール	9,040	1,920	1,880	2,520	3,190	6,640
タイ	7,840	2,480	5,190	11,390	15,910	21,950
マレーシア	2,130	1,700	1,070	2,620	2,220	3,120
オーストラリア	4,120	4,020	4,010	5,400	8,270	11,360

④主な市場別の震災前との比較(H22年比)



⑤外国人延べ宿泊者数構成比(H27年)



※観光庁「宿泊旅行統計調査」より ※従業員数10人以上の施設における延べ宿泊者数。 ※平成27年は月ごとの第2次速報値。

2.(4) 教育旅行実施数

①東北方面への修学旅行実施状況

公立中学校の東北方面への修学旅行実施状況

(単位:校)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
北海道	386	9	84	124	138
東北	0	2	1	13	4
関東	94	11	27	27	23
中部※	1	—	—	—	—
甲信越	—	0	1	1	1
北陸	—	0	0	0	0
東海	—	0	0	1	2
近畿	3	1	1	2	4
中国	0	0	0	0	0
四国	0	0	0	0	0
九州	0	0	0	0	1
合計	484	23	114	168	173

公立高等学校の東北方面への修学旅行実施状況

(単位:校)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
北海道	0	0	0	2	0
東北	2	0	3	0	1
関東	9	6	11	13	14
中部※	3	—	—	—	—
甲信越	—	0	0	1	1
北陸	—	0	0	4	0
東海	—	0	0	2	0
近畿	24	6	4	16	16
中国	0	1	0	1	2
四国	1	0	0	0	1
九州	17	0	3	9	14
合計	56	13	21	48	49

資料:公益財団法人全国修学旅行研究協会「公立中学校修学旅行方面別実施状況」「公立高等学校修学旅行訪問別実施状況」

※平成23年度から方面別の区分けを変更

2.(5) 国際会議の開催件数

①東北各県における国際会議開催件数

(単位:件)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
青森県	1	7	3	5	5
岩手県	6	1	3	3	3
宮城県	74	42	85	81	85
秋田県	1	2	1	2	2
山形県	2	2	3	0	3
福島県	2	0	18	10	7
東北6県	86	54	113	101	105
新潟県	30	16	28	20	24

資料:JNTO「コンベンション統計」(国際観光振興機構)

〔国際会議の選定基準(H19～)〕

以下の①～④を全て満たすものを「国際会議」と見なす

- ①主催者:国際機関、国際団体又は国家機関、国内団体
- ②参加者総数:50名以上
- ③参加者:日本を含む3カ国以上
- ④開催期間:1日以上